

## 令和4年6月五島市議会定例会議長報告

議長報告をいたします。

3月30日、長崎県病院企業団議会 令和4年第1回定例会が長崎市で開催され、神之浦伊佐男 議員とともに出席いたしました。

議会では、長崎県病院企業団の条例改正が4議案と令和4年度長崎県病院企業団病院事業会計予算など、すべて原案のとおり可決し、閉会いたしました。

次に、4月7日、長崎県市議会議長会定期総会が南島原市で開催され、出席いたしました。

総会では、令和3年度事務報告（後期）及び決算報告を了承・承認し、令和4年度予算案を原案どおり可決し、各市提出の25件の議案審議を行い、すべて原案どおり採択いたしました。

その後、九州市議会議長会定期総会への提出議案の審議を行い、各市提出の議案を「西九州地域の交通網の整備促進について」、「離島振興について」及び「都市財政の充実強化について」、以上3議案に集約し、長崎県13市共同提出議案として提出することに決定いたしました。

次に、4月27日、那覇市で開催予定であった第97回九州市議会議長会定期総会が、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染状況の悪化を受け、感染拡大を防止する観点から、書面での開催となりました。

書面会議では、令和3年度事務報告及び決算報告を承認し、役員改選では、会長に那覇市の議長が、副会長に長崎市の議長がそれぞれ選任されました。続いて、令和4年度予算案を原案どおり可決し、各県提出の議案21件についても原案どおり採択いたしました。

また、全国市議会議長会定期総会への提出議案については、正議案として「日米地位協定の抜本的な改定及び在沖米軍基地の負担軽減について」、「こども家庭庁の創設による新たなこども政策の推進について」と、離島海上高速交通体系の維持並びに新船建造に伴う財政的支援、有人国境離島法による運賃低廉化の対象者拡大を盛り込んだ「九州における高速交通網等の整備促進について」の3件を九州部会提出議案とすることとし、さらに、次期開催市を長崎市に決定いたしました。

次に、5月11日、長崎県国境離島市町議会連絡協議会が長崎市で開催され、国境離島活性化推進特別委員会副委員長である 野茂勇司 議員とともに出席いたしました。

協議会では、今後の活動として有人国境離島法の延長、運賃低廉化の対象拡大、ジェットフォイルの更新等について、国や県に要望活動することを確認しました。

次に、5月13日、岩手県山田町で開催された防衛省全国情報施設協議会役員会に出席いたしました。役員会では総会に提出する議案等について、事務局案のとおり提出することに決定いたしました。役員改選は、現在の役員を今年度まで留任して、総会で推挙することに決定しました。

次に、5月25日の午前中に長崎県市議会議長会として県選出国會議員等への要望活動が、午後には第98回全国市議会議長会定期総会が、東京都において、それぞれ開催され、出席いたしました。

まず、午前中に開催された長崎県市議会議長会による県選出国會議員への要望活動は、県内各市提出の要望25項目について、早期実現を強く要望したところであります。

次に、午後から開催された第98回全国市議会議長会定期総会では、まず、横浜市議会議長の清水会長のあいさつがあり、次いで、来賓として、磯崎官房副長官等からの祝辞がありました。

永年勤続議員の表彰では、本市から、在職20年以上をもって網本定信

議員が、在職15年以上をもって椿山恵三議員が、それぞれ表彰されました。

会議では、一般事務報告及び会計報告並びに各委員会の活動報告を承認したあと、議案審議を行い、九州部会提出の3議案を含めた部会提出の議案、及び、会長提出の議案をいずれも原案どおり可決いたしました。

次に、翌日26日、同じく東京都で開催された市議会議員共済会第124回代議員会に出席し、事務報告と令和3年度会計決算報告が原案どおり承認されました。

次に、6月1日、市長とともに厚生労働省へ出向き、カネミ油症被害者の窮状について訴え、次世代被害者の速やかな救済、カネミ油症診断基準の見直し、健康調査支援金等の引き上げなど、被害者救済の要望活動をしてきました。

次に、6月7日、全国離島振興協議会通常総会が東京都で開催され、全国離島振興市町村議会議長会を代表して来賓として出席いたしました。

離島振興法の延長の実現や離島における諸課題を解決し、離島の自立的発展と、離島住民の生活の安定及び福祉の向上のため、ともに頑張りました。よう、激励のあいさつを行ってきました。

以上で議長報告を終わりますが、詳細につきましては、事務局に関係書類を整備しておりますので、必要の向きは御参照願います。